

今年もクルーズ客船が北海道に続々寄港

クルーズ客船の寄港予定(2017年)を発表!

～北海道の14港湾に延べ113回寄港～

2017.2.10

北海道クルーズ振興協議会

クルーズ客船の2017年道内寄港回数は、延べ113回(前年実績98回)と前年の寄港回数より15回の増加予定。また、年間寄港回数が100回を超えるのは、2014年以来2度目。

○日本船の寄港予定は54回(前年53回)、外国船の寄港予定は59回(前年45回)と、外国船の寄港回数が大幅に増加。

○船別の寄港回数では、今年も定点クルーズを実施する「につぽん丸」が26回で最も多く、次いで、外国船の「ダイヤモンド・プリンセス」が22回、「飛鳥Ⅱ」が16回の順。

○「ダイヤモンド・プリンセス」(前年21回)は、知床クルージングを中心とした北海道周遊クルーズを数多く運航。また、高級客船として知られている「シーボーン・ソジャー」が、函館・釧路へ初寄港するなど、道内へ初寄港するクルーズ客船は延べ4隻の予定。

寄港ピックアップ

今年、道内で最も多くのクルーズ客船が寄港するのは函館港の31回で、次いで小樽港の24回(いずれも予定)。人気の定番クルーズとなった、飛んでクルーズ北海道は今年も4便が運航する。



(写真)室蘭港へ寄港した「ダイヤモンド・プリンセス」

函館港・釧路港に寄港する「シーボーン・ソジャー」(32,340トン)、函館港の「コスタ・ネオロマンチカ」(56,769トン)、室蘭港の「MSCリリカ」(65,591トン)は、北海道初寄港となります。

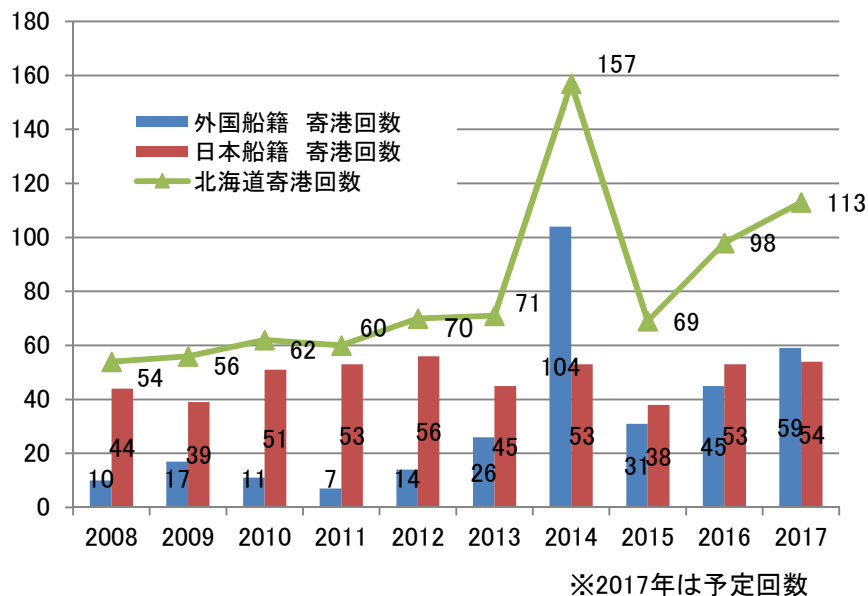
北海道クルーズ振興協議会 事務局
北海道運輸局 海事振興部 永井・崎野
札幌市中央区大通西10丁目
TEL:011-290-1011 FAX:011-290-1021

クルーズ客船

2017年道内寄港予定回数

	合計	日本船	外国船
小樽港	24	10	14
函館港	31	10	21
奥尻島(青苗漁港)	3	3	0
室蘭港	7	2	5
白老港	1	1	0
苫小牧港	2	2	0
釧路港	16	4	12
網走港	4	3	1
羅臼港	4	4	0
利尻島(沓形港)	11	8	3
利尻島(鷺泊港)	2	2	0
礼文島(香深・船泊)	4	4	0
稚内港	3	0	3
留萌港	1	1	0
合計	113	54	59

クルーズ客船 道内寄港回数の推移



2017年に北海道へ初寄港する外国船

函館港 5月15日 釧路港 5月16日

「シーボーン・ソジャーン」

運航会社は、シーボーンクルーズライン(米国) ラグジュアリークルーズが好評
全長:198m 総トン数:32,340トン 乗客定員:450人

函館港 7月18日

「コスタ・ネオロマンチカ」

運航会社は、コスタ・クルーズ(イタリア) 欧州最大手のクルーズ会社 陽気なイタリアンスタイルの船旅が好評
全長:221m 総トン数:56,769トン 乗客定員:1,800人

室蘭港 7月19日

「MSCリリカ」

運航会社は、MSCクルーズ(イタリア) 年間通じての地中海とカリブ海クルーズが人気
全長:275m 総トン数:65,591トン 乗客定員:1,984人